## This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

#### **BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

#### IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images,
Please do not report the images to the
Image Problem Mailbox.

#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number:

10-207887

(43) Date of publication of application: 07.08.1998

(51)Int.Cl.

G06F 17/25

G06F 13/00

G06F 17/21

G09G 5/32

G09G 5/32

(21)Application number: 09-001124

(71)Applicant: KANO DENSAN HONGKONG

YUGENKOSHI

(22)Date of filing:

08.01.1997

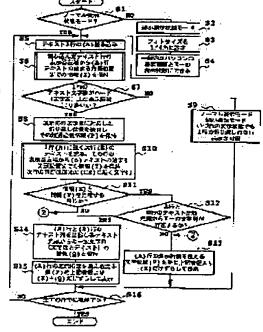
(72)Inventor: ARAGAI MICHINORI

#### (54) METHOD AND DEVICE FOR DISPLAYING ELECTRONIC MAIL

#### (57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To display text information which is entered within a general prescribed number of characters even if a sender and a receiver have different display functions by judging the number of excessive characters and shifting them so that one line on the sender side is in easy-to-read display form matching the display function of the receiver.

SOLUTION: Interest line head position information X is detected (step S6) and it is decided whether or not the number of characters of the line of interest exceeds the number of display columns of a display unit (step S7). Then when the number of characters exceeds the number of display columns, excessive position information P is detected (step S8), and next-line head position information Y is detected (step S10). Then the position information X and position information Y are compared with each other and a shift position for moving the excessive position



information P to a next line is adjusted according to the comparison result to display the characters (steps S11 to S15). Therefore, a mail is displayed in an easy-to-read state.

#### LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision

of rejection]
[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]
[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japanese Patent Office

9

**⊛** ধ 华野 噩 (E) (A C) 石油水田木口(61)

台灣國公園用班**第**(三)

特開平10-207887

(43)公開日 平成10年(1998)8月7日

	G08F 15/20 542G
13/00 3 5 1 17/21 5/32 6 4 0	
5/32 640	13/00 3 5 1 G
5/32 640	G09G 5/32 640Z
	650
	G06F 15/20 596Z
<b>等漢碑</b>	韓道語法 木朗状 耐染用の数5 01 (全10 月)

(11) 出盟人 393007857 **参照**平9-1124

平成9年(1991) 1 JI 8 B EMIII (22)

(21)出版集号

インダストリアル ビル, 6 フロア **サンリン、セシラーン、セシチーン く** イ, ワン タイ ロード 14, チュン

(72) 発明者

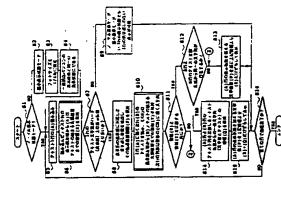
神奈川県側浜市金沢区益和谷間2-50-1

(<del>x</del> 1 <u>t</u>5) 弁理士 谷 (74)代班人

# 電子メール表示方法および装置 (54) [発明の名称]

・軟的な規定の支字数内で記載されたテキスト情報 み易い犬示形壁になるように、超数文字数を判断しシフ トして大ポすることが可能な電子メール表示方法および 【課題】 送受信者間で表示機能が異なっている場合で に対し、当信者側の上げを受信者の表示機能に合った説

【解決 [4数] - 注目行光頭位置指揮Xを検出しステップ 5.6と、泊田行の文字はが表示器の表示開放を相えたか を国別するステップSTと、文字技が表示的技を超えた 4.所以的情報子を検出するステップS 1.0 と、減耗障損 高品質ないの大学に対り込ませるシフト保証を調整して表 ☆FもステラブS11、S15を用い、メールをわかり とき、超過位置情報とを採出するステップSBと、次行 ||東文と異位置情報子を比較し、比較精果に応じて超過核



演記日日春の 全分の ときねが、議記表示器の一行分の 成組えた位置からの文字数に相当する相對位置指限 する先頭位置よでの次行先頭位置情報を検出して保持す 前記 子行かの と子はが崩記 子行かの表示的なを据えたと 前記表示器の真直盤から当後次行のテキスト情報が開始 前記ステップとにより検出された次行先頭位置情報と全 「臨水項」」 受信した電子メールのテキスト情報を表 育記テキスト信仰のうち注目する注目行を読み出すステ 家様を出した出口行が表示される表示語の意画語を与出 表注目行のテキスト情報が開始する先頭位置までの注目 新記書目行に続く次行を読み出し、数次行が表示される 演記ステップBCより検出された演目行先遊院遊信報と 表示情故を超えたか着かを判別するステップにと、 行先所位置情報を採出して保持するステップはと、 デナる方法であって、 住您電道香港有限公司

比較し、その比較結果に応じて、崩温超過位置情報を次 行り回り込ませる位置を開発して表示するステップドと からなることにより、受信した場子メールを大がするこ 也女特做出生る電子メール 花心方法。 [結長量に] 憲記ステップをは、

が、前記ステップとにより依頼された次行先強位置指揮 前記ステップ日により採出された注目存集が段階情報 と等しいか音が全国期するステップド1と、

前記售目音光頻度路指推が崩記次音光頻段路指限と等し くないとき、前記刊1行先頭位置指数によって前記超過 医路情報の次行への回り込み保留を決定するステップド

頭は置からの共通する共通指数を検出し、前記注116年 次行への回り込み保護が開放され決定された前記超過投 置指罪を、崩退去示器に表示される注目行け数く行じ表 ポリるスティフド ほじからなることを担償 ちずる副氷型 いとき、前記書目行および廣記失行のテキスト情報の先 **刘传新信仰と古成共通信報とによって前記信為位別信仰** 资源的自己 化聚化四十二苯甲甲基苯甲基苯甲基甲基甲基甲基 の次行への回り込み反置を決定するステップド20点、 道記ステップドジョ文は道記ステップドジもによって、 | 記載の電子と- ル表示方法。

在中国・アラスポージル、潜水モ・アラスポージルタ目 周するステップ にを有することを特徴とする語水道 | 又 【講求項3】 前記表示器に表示するテキスト情報を、

[温水角4] 一受信した電子メールのデキスト情報を表 はま記載の電子メール表示方法。 いて多い経路の上が

交信した道に近 デス・ホのテキスト信用を記憶する記憶 前記電子メールのやり取りを行うための適信手役と、

テキスト情報の先頭位置までの先頭位置情報を検出する 海記表示 何夜の画面描から、当波表示 月後に表示される 滅滅み出したテキスト情報を表示する表示手段と、 疾紀億したテキスト情報を読み出す途出手校と、

に最く次行の各テキスト指揮の先頭位置からの共通情報 前記を示りない表示される池田行、および、当選6回行 全後出する共通情報検出手段と、 先頭提群情報採出「程告」

用当主 乙超過位置情報を採出する超過位配情報採出手段 海温油目行の「行分の文字核が、南温表示 何次の「行分 の表示情報を相えたとき、裏相えた位置からの文字数に

尚是无所位的情报上的起火通情报とから、前起超過位置 情報の次行における回り込み位置を決定する回り込み位 光屏縣 自读片

自役の注目行に続く行に表示させる表示解整手段とを見 [請求項令] 前記表示手段に前記テキスト情報を表示 ※同り込み位置が決定された周遊位置指揮を、前紀及示 よるとき、標準表示にするが磁小表示にするかを選択す えたことを特価とする電子メール表示技能。

る選択手段を見えたことを特徴とする指求項す記載の電

# [発明のよ猫な説明]

デメール表示装置

-000

ンターネント等で用いられる交信した電子メールを表示 [発明の属する技術分野] 本発明は、パソコン通信や子 することが可能な電子メール表示方法および装削に関す

### [0002]

ルを受信して大小する表示装置がある。このような表示 及示する際も、行水を「改石」で再断し、改行と改行の 及置においては、受信したテキスト列を電子メール表示 ワフトや、ターミナルソフトを用いて、通信をゴシエー アキスト情報を表示する。そして、そのテキスト情報を や、現在滅行のインターネットメールといった紹子メー ション後、受け取った情報をメモリに都えると同時に、 [従来の投資] 従来、パンコンを使ったパンコン値信

[00003] ハソコン等においては、モニケーをテレビ を、表示装置として用いているものか信仰する。 国を1行と12時している。

[0004] また、私近の電子メール近受信ソフトにお いては、表示的教を容易に変更することができるように なっているもの、さらには、交信したメールに対してリ ラライイ SUGGE, 発言者のUTD ログインするため の個人信仰)を発言者の文の先頭に自動的に付加するも のや、選択的に設定可能な大学列を簡単に道知できるも

2)、そり取りを行う人法の使用する電子メール及示終的 [発明が解決しようとする課題] 一致的は、選手メール (0000)

のもっ水が気能はそれぞれまちまちである。このため、 保水的な電子メールのやり取りを行う場合の取り決めま して、上行っ2折(漢字を用いる場合には36次字)位 年月安にして、メール内容(テキスト格報)を記載している。

[0006]このようにして記載された電子メールを機能がようような表示を用いて交出して表示する場合、送信者間の上行の文字柱と交信を開いましたがする場とが安全っていたり、また、前数等の設定が同一でも、表示して、クールサイズが安全っていたり、さらには、交信、構即の表型の表示にの制限(例えば、ハード的に漢字2の文字までしか表示数値が無い。などが存在すると、表示傾向が見っくくなってしまうばかりが、電子メールのメールド音を基む場合においても、との注までがAさんが発音で、例数からがその前の引用文章をのかといった。

【0007】ここで、七番したような従来の問題点を、 四7~四10日示学共体的を発けて説明する。

[0008] 因7は、ごく、数的な表示影響を示すものである。すなわち、パンコン等の+行の及示的状態が深て 4の指すで表示できる表示表別を用いて、受けした電子 イールものを表示した場合の例である。

[0009] この電子メール50では、13から15行 Hは、表示画面51の水温Aから手向1文字分の空けてある。そのに、16から17行Hは、手角8文字分のでいてマイスが続けてある。

【0.0.1.0】 [48.13、 [47] にぶした。他的な電子メールを、及ぶ指数の限されていて、かつ、たぶえではかかないを示すがあれるとそれいて表示した表示が思うの例である。

【0011】この例では、表示的なかないために、何 も処理を描さずに単に受け取ったテキスト情報を表示等 群に高し込んだ場合の例である。すなわち、国7の10 行用が何8の11および12行用に対応している。ま 「ディン)

[0 0 1 2] 村に、図8の15 および16行目のように何も処理を確立なかった場合には、図7の13行目が、 中なる文字列の端し込みであるため、16行目が行う第 中から表示されるため、次の行きの家ね合いから、表示 が見ずなってしまうことがわめ。

[0013] 次に、図りは、図フにポレス電子スポルンの いに、リアライレル場かの電子メール55の1例であ る。この場合には、差別人の文章(テキスト協制)が引 用されており、その差別人の文章を明示する「母とし て、定のテキスト協権の定額に「asada >」という規則 しが水がまれている。このため、図フのテキスト協権は り、引用部分はきむに半角である。文字がテフトされた状態 で、水が画面56に表示されている。

[10014] 図10ほ、図9のがした一般的な電子メー

共通情報とによって前記超過位置指置の次行への同り込

ル55を、表示指数が限られていて、かつ、表示文字数が少ないと示表語の人が単面57を用いて、人がした表示形態の何を重ねる。

[0015] この例では、四9の13台は、16台は めた何10の各々15から16台は、20から21台日 に対応している 【0016】さらに、図8の場合と比べた場合においても、さらに見至くなっていることがわかる。

[0017] L池した各種からわかるように、単に、デキスト列を表示状況の表示副前52、57 上に流し込んだけでは、各行の光道が何処で、 与数で終わっているのか判断できず、最々づらいという問題がある。

【課題を解決するための 巨役】本を明は、受信した近子 メールのテキスト情報を表示する方法であって、前記テ と、議議本出した計目行が表示される表示器の裏面論か ら当諸龍川行のテキスト情報が開始する未知に置まての キスト情報のうち追用する池口行を減み出すステッツ A 崩温は11行の「行分の文字技が、崩退を示器の「行分の **表示的なを超えたか者かを特別するステップにと、前記** 義超えた保置からの文字数に相当する超過位部指報を検 首も限を依出して保持するステップとと、前記ステップ 当日行先頭は新品報を検出して保持15ステノフロと、 し、議状庁が表示される南部長示器の動面矯からも該次 行のテキスト信報が開始する光度保護士での次行光所は、 Bにより廃出された注目存光道位置情報と前記ステップ 長により検出された次行光療院置情報と全比較し、その せる原置を調整して大売するステップドとからなること 【0020】 ここで、南部ステッツドは、南部ステップ 比较精果に応じて、南記組造保置指揮を次行に同り込ま "价分の文字技が崩退。行分の表示開放を固えたとき。 B により検出された沢田介光朝除祝信報が、前記ステッ アモにより発出された次行光知保置指根と等しいか行か を判別するステップドーと、前記法目台先頭位置情報が 出するステップロと、崩起注目行に続く次行を読み出 により、空信した電子メールを水がすることができる。 前記次行光道段路指揮と等しくないとき、前記5日行光 原原の存在によって廃記和基度製造物の次行への何り込 4位間を決定するステップド2ヵと、前記注目行先頭位 24情報が前記次行光度位置指数と等しいとき、前記注目 行わよび崩縄次行のデキスト情報の先頭位置からの共通 1.8 块通信报を接出し、崩結5日17年30日27出报告 生成

み位置を決定するステップドともと、前記ステップドと a 人は確定ステップドともによって、大行への何り込み 位置が調整され決定された前温超過位置指揮性を、前記人 可能に表示される注目行に載く行に表示するステップド 3とにより構成できる。

【0 0 2 1】前記表示器に表示するチャスと情報を、信事モードで表示するか、動小モードで表示するかを特別するステップにを行することができる。

[0 0 2 2] また、本発明は、受信した電子メールのテ ヤスト情報を表示する装置であって、前記電子メールの とり取りを行うための通信手段と、受信した前記電子メ "ルのテキスト情報を記憶する記憶手段と、議記他した テナスト信用を読み出す説出手段と、減読み出したテキ スト情報を表示する表示手段と、単紀表示手段の画面溢 から、当路大小手代に表示されるテキスト情報の先頭位 高までの光道保護保護を採出する光道保護情報機能手段 2、簡記表示手段に表示される注目行、および、当義注 日白に最く次行の各チキスト情報の先前位置からの共通 位限を採出する共通信服後出手後と、適応注目行の一行 分の文字状が、前記大学手段の一行かの大学指数を超え たとき、表面えた位置からの文字株に担当する超過位置 指继全接出于多超過位置指揮後出 疗效と、前周先到位置 **品景と前記表通信報とから、前記報過位終信報の次行に** 5、这回分泌从疫苗为决定された苗道疾群员最全,前定 **表示中限の部目行口執く行こ表示させる表示調整手段と** そ共会たことによって、電子メール及示装置を構成する 101 全回分选为税置全款完全专同り选为税路调整 自費 クモンタイプ

[0023] ここで、前辺表示予控に前辺テキスト信仰 を表示するとう、標準を示にするが確小表示にするかを 選択する選択手(2を見えて構成することができる。 [0024]

【毎町の実施のお選】以下、本発明の実施の形態を詳細 に説明する。

【6.0.2.5】まず、本金明の支輪の形態を、対すと対応 に供っいて説明する。 佐女郎の副師系は、副師部1と、 デイスフレイ装置とと、キーボードすとにより構成され 人

するためのモデムト5とからなる。この通信制御用のモデスト5によって、電路回線を介して、水発明に体る電子メール等のデキストデッを受信する。 【ラール等のデキストデッを受信する。 【0027】ディステレイ状間2は、デックバスDB2

を介して表示ドライバ14に、モデム15日、電路回路 を介して一位の通信網に接換されている。 「0.028」キーボード3日、各十一の操作を採出する にがパントリタス信号SD、SDが、CD、Caを発生 させるためのフトリタス回路30を有している。このマ ドリタス回路30からの出力データは、データバスDB 1を介して、副御路1に入力される。

[0.0.2.9] ここで、制御部1のROM12に記憶される制御プログラムについて説明する。このROM12には、ディスプレイ表配とにデオストデータを表示する。 は、ディスプレイ表配とにデオストデータを表示する。 格、表示前面の表現からデオストがのデオスト相切の が保証すでの経済情報を採出する光面接の活動がありの共動 が分を検出する基準に対象を採出する福温後所有限を出 が分を検出する基準に対象を表えた場合に、過えた が不らに放金ととことを使用する福温後所有限を出 が表が指数をあえたことを使用する福温後所有限を出 が表が指数をあえたことを使用する福温後所有限を出 がまりを目動的に次行に何り返すせる何り込み段階に対 になっまし、過ぐなが不正確なとはないでと同分とには 所属や火通信用等により、その情報がたけ及が認定を デフトして表示するだら認知を行

【103.0】これによって、受信者側の表語の表示とも 制限が存在する場合であっても、受け基ったテギスを指 算より得られる各種位置指揮、両連結準、回り込み変字 到情報等を各々の採出手段によって検出した後にRAM 「3に記憶することができる。

[0031] 次に、本名置を用いて、交信した電子メー 4 全表示する例を、図すおよび図るに扱ういて説明する。

こ。 「10032」図1の図は、前述した図7に示した。数的 を電子メール50を、表示的技が限られていて、かつ、 表示でおおかかないディスプレイ失政2を用いて、考定 明の処理を描して表示した1種である。

[0.0.3.3] この場合、同7つ10i行けが、同4の1.1 および・2 時日にお応している。また、同7の1.3 前日 が図4の1.5 はよび 1.6 行日に対応している。 [0.0.3.4] また、何多の例は、前途した四分に示した。 「紹介を電子メール5.5 を、及る所裁が親られていて、 かつ、表示を実践が少ないディスフレイ装置を削い

5.7.6阿5の表示側面3.1に変わる。これにより、送信 元の場でメールの内容と近にメールの内容とが、傾単に 国屋できるようになっているほかりか、文章の繋がりも 育場に知道できるようになる。

6. 実際の表示器 ECは表れるものではない。また。図 1.15よの何ちに示したものは、あくまで交信した電子人 一声の合体を、わかりやすくするために記載したもので ちり、これらの文字質が中へて表示観点上に表示される [0.0.3.7] なお、図中に示した [c.r.] は、電子メー もの名 1 行の区切りを明示するために示したものであ 1020300 [0038] 次に、電子メールの長示処理の例を、四1 こんずフローチャートと何2(近アメールのテキスト **利しを用いて説明する。** 

F (M&B. J 1837-F) MA, B, CEBB, 30 中に会まれる改行コードを上行の民切りとして表示して [0039] 電子メールは、図2に示すような、テキス .くものである.

テップSオで、一位的に用いられる表示画面の感覚で表 114は、ステップS2の塩小表示状態モードに行く。そ して、ステップS3で、フィントサイズを、何えば通常 [0040] ステップS1では、長年状態が通常の表示 セードか者かの目断を行う。もし、通常表示モードでな 用いるサイズのエブエ角サイズに政定する。さらに、ス

スト何の光道の文字例か、表示器2の左道に当る部分か SIGH (X) を検出し、メール (ここでは、RAN1 3 【ロロエ1】・方、ステップS1で、通常表示モードで b.htf、注目行(A)のテキスト列を成み込む。この場 台,最み込むテキスト列は、例えば改行迄を1行と判断 している。扱いて、ステップS6では、最み込んだテキ とする)上に保持する

2011行の文字数を検出保持し、その文字数が、ハード明 のディスプレイ装置2七の表示限界文字数より長いか香 [0.0.4.2] ステップS7では、成み込んだテキスト列 から行所を行う。

長示限界文字数を越えているかったらステップ59にい ドのいずれの場合であっても、1行の折り返しが無い訳 であるから、最み込んだし行をそのまま演し込むことに よってながする。そして、ステップSI6にいき、全て く。ステップS9では、通常表示モード、幅少表示モー [0043] ステップS7で、もし、1行の文字数が、 の旨で終了したか否かを判断する。

[0044] - 万、ステップS7で、もし、1行の文字 仏が、表示財界文字数を越えていた場合にはステップS もにいき、最本込んだし行の表示限界状質を越える文字 "2.1.3] 李弘俊子 2.

(A) に粒く次の行 (B) を最み込み、ステップS6の 場合と同様に、最み込んだテキスト質の先頭の文字列 [0045] そして、ステップS10では、追用作

が、表示器の左端に当る部分からの位置(Y)を検出 し、メモリ七に保持する。 [0046] ステップS11では、ステップS6で得た 校する。ここで、註目註 (A) と次の行 (B) の先頭位 居限 (X) と、ステップS10で得た情報 (Y) とを比 置が各々異なっていた場合には、ステップS13に挑

(X) 、(Y) が、同じ値であった場合には、ステンプ S 1 2 にいき、 (A) 行き (B) 行のテキスト例の内容 を先頭から比較し、先頭文字から同一の文字が存在する か(例えば、リブライメールの場合に、発信者の名前等 [0047] - 方、ステップS11で、先頭位置情報 を引用した文字句の検出のため)を開始する。

13で、注目している (A) 行のハード Lの表示的故金 [0048] XFV78123, (A) ft, (B) ftd 同一文字例が存在していなかった場合には、ステップS B文表文字/// (17) まり、それに様く文字列を、先に 得な情報(X)を集に、(X)解釈をだけシフトして表 示する。そして、ステッフSI6にいき、全ての行で終 「したか右かを判断する。

14では、(A) 行、(B) 行出会まれている回っ文字 (B) 行のテキスト舞の中に、同一の文字列が存在して った場合には、ステップS14にいく。このステップS [0049] - 方、ステップS12で、(A) 行。 **周指揮 (Q) を、メモリに記憶保持する。** 

[0050] XF17815CH, Xr1786, XF (P) . (Q) L9. (A) 行の折り返し点(P) J9 U降の文字列を、(X) + (Q) 文字核分だけ、シフト ラブS 8、スチップSコオで得られた各種情報(X)、 しておがしる。

5.存在する場合には、ステップSSに応る。もし、すべ この行の処理が終了している場合には、本金明の表示処 [0051] そして、ステップS16にいき、すべての jの処理が終了したか否かの判断を行い、さらに数く行 果方式を植した犬ボを行う。

[11052] 次に、前光した四5の何の変形何を、何6

[6053] 前近した図5の例では、1 行の文字数がハ - ドトの表示制限を越えた場合に、折り返した文字質の 及心化角度調査。合わせ込むために、その位置よでに入 ペースを埋め込むように記載してきたが、本例では、そ のスペースに限らず、売出人の名崩を引用した文字列を 性の込んだものである。

長路に表示する際に、送信者側と受信者側の装置が懸な **っている場合でも、上記情報を基に自動制圏が可能とな**  適信と聞の1行を受信者の2章ードに合った表示形態 の受味期の表示の見易さが紹子ばかりか、引用されてい る文字列の判断も容易に行うことができ、使い易く操作 になるように合わせ込むことが戦率るため、電ドメール 門のよい制御装置を提供することが可能となる。

を受信した場合でも、各々の発言の区切りか類様できる [01156] さらに、及ぶ官校の少ない、限られた表示 異族を用いて、一般的に使われている情故の電子メール ばかりか、便用者は、何の違和感もなく、遂信者のメー ルの内容を理解でき、成みある、さらには仕様感といっ

を使う世界では、リブラ(のリブライと言ったメールが で以上に有効で、さらに解りやすくかつぬみやすくする ルと言う情報で簡単に説明を加えてきたが、電子メール 歌びかっており、それらについて考えた場合でも、今ま

||三年の衛生で 女明|

[四十] 不発明の天飾の形態である電子メールの表示方 代の処理方法を示すフローチャート国である。

[四2] 四十二卦ける 2字列の処理過程を示す説明句で

**ルを限られた表示装置の指数性に、見易く表示した場合** [四十] 木金明の処理方式を用いて、交信した電子メー の表示例を示す説明国である。

[図5] 不発明の処理方式を用いて、受信した電子メー **いに対するサブライメールを限られた表示装置の解放的** 11. 見易く表示した場合の表示例を示す説明]がである。

||女も|| 不発明の処理方式を用いて、反信した場でメー

面を用いて交信した電子メールを表示した場合の表示例

[149] 従来長術を用いて、パソコン等の表示装置を削 面を用いて受信した電子メールにリブライを行った場合 の電子メールを表示した場合の表示図を示す説明国であ するリンライメールを、限られた表示装置の抗散的に表 示するために、受信したテキスト列を1行単位で満し込 んで表示した場合の表示例を示す説明すである。

13 AE TO

- 7

阿り达人医路周整百貨 **≈**:

2 决行先别位置指数

机器分泌压量

共自計量

madefithe canon co. Jp (LT-fraject Cases Irc.)[cr] 15月28日(金曜日)、午前9日から午道4時まで(cr.) 開約発送所(伊東ガージン)[cr.] [1] 内国国政会部を提供分析[cr.] l Rept: ppsyffreeo(ct)

Total standard liber: discount co, jp[cr]

Total 25 don 1400 1137215 1000[cr]

Total 25 don 1400 1137215 1000[cr]

Total 4000 co, jp[cr]

Total 4000 condidition count co, jp/(cr)

111 meting[cr] CHICASCALLY. 2) コンセグトロック(3) 四四日本作品(4)

[0.0.5.7] また、発信メールに対して、サブライメー 左接位代 6 著1 く何 174 る。

ことが可能となる。

**ルに対するリソライメールを、限られた表示装置の桁数** 自己、見切く大正した場合の題の大正何を示す説明可で

[147] 従来技術を用いて、パンコン等の表示技器の観

られた表示装置の桁載内に表示するために、要信したデ キスト列を1行単位で凝し込んで表示した場合の表示例 [内8] 従来技術を用いて、受信した電子メールを、取 全水体說明同である。 を示す説明国である。

[四十の] 従来技術を用いて、受信した電子メールに対

[Har ( ) () [H]

2 | K本年代 (水水器)

ß

2.0 无角层置情景线信息

共通情報採出手段

2.2 超過促進指揮後出戶改

2.4 大小川歌 [1]

X 注目音光通话路错数

[<u>x</u> 5]

に売っている単子を

[0-0-5-4] すなわち、長心両面3-2に示すように、女 FMasada>を, 1716, 18, 21, 23, 25 の各行のスペースに埋め込む。これにより、何ちの例に 比べて、受信した電子メール55全一代と読み易くする 245.624

[発明の効果] 以上説明したように、不発明によれば、

